

一般演題 高気圧酸素治療の臨床① OP5-5 中枢性神経感染症に対する高気圧酸素治療(HBO) の検討

○土居 浩 荒井芳範 朝本俊司 中井完治
岡村康之 川村典義 荒井孝志 丹羽康江
牧田総合病院脳神経外科

参考文献

- 1) 土居 浩, 山川功太, 吉田陽一, 他 : 脳膿瘍・脳炎に対する高気圧酸素治療の応用: 日本高気圧環境・潜水医学会雑誌. Vol (47) 4. 2012

【はじめに】

脊椎感染症に対する HBO の効果に対してはこの学会でも有効である発表が増え、エビデンスも出てきたと思われる。さらに脳膿瘍に対する効果もエビデンスを提示してきた¹⁾。今回それ以外にも HBO の有効例を提示し検討を加えた。

【対象】

1996 年から 2023 年の間、経験した頭蓋骨髄炎、脳膿瘍、脳室炎 12 例に対して検討した。頭蓋骨髄炎は 2 例で梅毒性 1 例、副鼻腔炎から波及した 1 例。脳膿瘍は 7 例のうち 2 例はトキソプラズマによる脳膿瘍、脳室炎は 3 例ですべて脊椎炎から発症した。

【結果】

梅毒性頭蓋骨髄炎は HBO および内服による抗生剤で完治。副鼻腔炎から波及した骨髄炎、硬膜外膿瘍は開頭および HBO で完治し得た。トキソプラズマによる膿瘍に関して手術は必要とせず、HBO および抗マラリア薬投与によりほぼ完治。細菌感染による脳膿瘍は 1 例不全片麻痺残存の後遺症を残したがその他 6 例は穿頭ドレナージおよび HBO 併用により完治した。

【考案】

梅毒による骨髄炎に対する HBO の発表は本邦で今まで報告がなく、今回の症例を通して他部位の骨髄炎にも HBO が有用であると思われた。HIV 感染に対する HBO の効果は欧米での報告はあるが、今回のように免疫抑制剤を中止せざるを得ないときにも HBO が有用と考える。また術後感染に対しても脳外科以外にも応用を考えている。中枢性感染症は診断が遅れた場合、今までの文献では予後不良とされていたが、上記結果のように HBO 併用により予後の改善を認められることが示唆された、しかし HBO に当たっては十分な管理が予想され、意識障害を呈する場合は鼓膜切開を必要とした。またけいれんも予想されるために第 1 種装置の場合は HBO 前後での十分な管理を必要とするとは言うまでもない。この点は場合により 2 種装置を有する施設との連携が重要と考えられる。

【結語】

中枢性神経感染症に対しても HBO は有用と考えられ、このことから脳神経外科医以外の医師への啓蒙が重要と思われた。